

Panasonic
i-PRO ネットワークカメラ WV- U1114J/U1134J/U2114J/U2134J
V1.10 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)
[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V1.10ES（項目末尾に*がついている項目は、[こちらの「追加情報」チラシ](#)を参照ください）

<機能追加>

- 「SNMPトラップ」に対応し、設定画面の「ネットワーク」の「アドバンス」メニューの「SNMP」内に設定画面を追加*
- HTTP アラーム通知機能の以下の機能追加*
 - ・Digest 認証対応
ID/PW 無しで初回アクセスし、サーバーからの応答を元 Digest/Basic のいずれかで認証する。
 - ・サーバーとのユーザー認証失敗時のシステムログ追加
認証エラー時、「<HTTP アラーム通知> 認証エラー」のシステムログを表示する。
 - ・HTTPS での送信機能
通知先に、“https://”を設定した場合、HTTPS のサーバーと判断し HTTPS でのアクセスを実施する。
- 設定画面の「ネットワーク」の「接続モード」の初期値を「自動（おまかせ）」から「DHCP」に変更し、動作仕様を一部変更*

<改善項目>

- HTTP/HTTPS 接続選択画面に「HTTPS」接続時に最大配信量が 16Mbps に制限される注意事項を追記
- JPEG 録画中に稀にカメラが再起動することがある現象の改善
- 高解像度、あるいは高ビットレート配信時にネットワークご使用環境によって、稀に UDP 接続が切れることがある現象の改善
- セキュリティ強化を実施

Ver V1.02ES

<改善項目>

- Windows10 のファイアウォール設定で UDP をブロックしていることにより、ブラウザのライブ画面で動画を表示すると黒画になる現象があるため、「インターネットモード」の初期設定を「OFF」→「ON」に、「プラグインソフトウェア」の「ライブ画スムーズ表示」の初期設定を「ON」→「OFF」に変更する（詳細は、[こちらの「追加情報」チラシ](#)を参照ください）
- セキュリティ強化を実施
- 屋外撮影時、朝方などに明るさが安定しない場合に稀に被写体が明るくなったり暗くなったり（ハンチング現象）することがある現象のさらなる改善

Ver V1.01ES

<改善項目>

- 低照度環境での、動きのある被写体のブレおよび動画（H.265）データ量を抑制するように改善
- 屋外撮影時、朝方などに明るさが安定しない場合に稀に被写体が明るくなったり暗くなったり（ハンチング現象）、あるいは色味が不安定になることがある現象の改善
- 高温かつ白黒映像の状態でもオートフォーカスを実施後、低温かつ明るい環境（カラー画像）で起動すると、稀にフォーカスがボケることがある現象の改善
- JPEG にてライブ画表示時に画面内文字が重なって表示されることがある現象の改善
- 「白黒切替」が「Auto」設定で「光量制御モード」が「フリッカレス」モード時、「スーパーダイナミック」を「On」に設定すると白黒映像からカラー映像に戻りにくいことがある現象の改善
- RTPoverRTSP で動画（H.265）配信時、配信先の NX シリーズのネットワークディスクレコーダーの LAN ケーブル抜け（または電源 Off）により稀に意図せぬ高負荷状態になることがある現象の改善
- HTTPS での接続時、稀に画面表示が非常に遅くなることある現象の改善

- -30℃環境で使用時に、オートフォーカス後、5℃環境に温度が上がるとフォーカスがぼけることがある現象の改善

Ver V1.00ES

- 初版

ダウンロードファイルについて

u1130_***ES.zip は WV-U1114J/U1134J/U2114J/U2134J のファームウェアです。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍(拡張子「img」)にしてバージョンアップにご利用ください。

※バージョンアップの手順は、各機種取扱説明書を、ご参照ください。